

仕様書

1 業務名

森林と農地の一体的な保全・活用策に関する検討業務

2 業務期間

契約締結日から令和7年3月14日（金）まで

3 業務の目的

森林と農地の一体的な保全・活用を図る里山活性化推進事業区域の拡大に向けて、農地及び森林（私有林）が多く点在する清田区及び南区等の農地・森林データの調査・分析を実施し、分析結果から現地踏査、関係者へのヒアリングを実施し、森林と農地の一体的な保全・活用を図るべき候補地域の検討資料の作成を行うものである。

4 業務の準備・体制・実施等

- ・受託者は、業務の目的を理解し、目的達成のために十分な技術を発揮できるよう、主任技術者（管理技術者）は技術士（農業部門又は森林部門）の有資格者とし、業務担当者は林業普及指導員の有資格者とする。
- ・GIS アプリケーションのデータ操作・解析や各種データ構造、定義等について精通した人員を配置して業務に取り組む体制を整えること。
- ・業務内容や仕様について、技術的に困難な部分が生じた場合には委託者と十分協議し、実施方法を決定すること。

5 業務内容

(1) 基礎調査

業務目的を達成するために必要な各種の情報を収集、整理するほか、現地踏査及び関係者へのヒアリングを実施するものとする。

森林（林業）や農地（農業）、地域コミュニティ等に関する現状と課題を整理すること。

(ア) 情報収集・整理

●土地利用・統計等

南区・清田区等の農地や森林に関わる情報のほか、業務の遂行に必要と考えられる各種の情報（都市計画、風致地区、土砂災害計画区域、人口等）を収集し、整理すること。農地や森林の所有者情報、都市計画等、基本的な情報は市職員が収集して提供するが、受託者においても、必要と考えられる情報のリストアップや収集を積極的に行うこと。なお、本地域は市街化調整区域であり、また農地が多いことから、都市計画法による建築規制や農地法による規制、農業交流施設認定制度等による建築規制の緩和についても情報を収集、整理すること。

※詳細は「【別紙】GIS（地理情報システム）データの作成について」参照

●森林分野

林業や森林レクリエーションなど、森林の活用に関する事例や、森林経営管理法及び森林環境譲与税、森林整備事業に関する国・道・市の主要な施

策・補助制度等（間伐、加工流通施設整備等）の情報を収集し、整理すること。また、本業務の参考になりうる、林業モデルや森林の有効活用事例、農地との一体的な保全・活用に関する事例についても情報を収集し、整理すること。

●農業分野

農業や農地の有効活用、農業の支援に関する国・道・市の主要な施策・補助制度等（6次産業化、市民農園等）の情報を収集し、整理すること。また、本業務の参考になりうる、農業モデルや農地の有効活用事例、森林との一体的な保全・活用に関する事例についても情報を収集し、整理すること。

●森林・農業と他分野との連携

新たな事業モデルの可能性として、森林・農業と社会福祉・教育分野との連携事例に関する情報を収集し、整理すること。

（例：障がい者・高齢者雇用、木育、環境学習、食育など）

（イ）現地踏査（確認）

市職員と共に現地踏査を1回行い、現地（南区・清田区）の概況を把握すること。

（ウ）ヒアリング

状況に応じて、まちづくりセンター、町内会、農業委員会、みどりの管理課等の関係先に同行し内容を取りまとめる。

ヒアリング対象の選定や日程調整は市職員が行う。受託者は、ヒアリング結果のまとめを行うこと。

（エ）現状と課題の整理

（ア）（イ）（ウ）の作業を踏まえて、地域の現状（特徴）や課題を整理すること。なお、その中でも主要な情報を地図上にまとめた、地域の現況や課題等を簡便に把握できる概要資料を作成すること。

（2） 打合せ

計4回（着手・中間2回・成果品納入時）以上行うこと。

（3） 報告書の作成

業務成果を報告書にまとめる。

6 成果品

本業務の成果品として、以下の書類を1部提出すること。詳細については、市職員と協議の上、その指示に従うこと。

（1）業務報告書（業務概要、検討経緯・結果、作成したGISデータ、作成資料、打合せ記録簿等）

（2）CD-R、又はDVD-R（前項のデータを記録したもの。ワード等の編集可能な形式と、PDF形式の2種類）

（3）報告書の作成にあたっては、結論だけではなく、結論に至った考え方や経緯など、根拠の明記や根拠資料の添付を行うように努めること。成果品の提出前には、必ず複数人で、根拠の漏れがないか、根拠に対して合理的な考え方となっているかをチェックすること。また、用語解説、事例紹介などを多用し、林業や農業の知識が少ない職員が見ても分かりやすい成果品となるように努めること。

（4）本業務において作成、整備するデータの著作権は、札幌市に帰属し、成果物

に関する著作権人格権を、本市又は本市が指定する第三者に対して将来にわたり行使しないこと。

7 環境への配慮について

本業務においては、本市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷低減に努めること。

- (1) 電気、水道、油、ガス等の使用にあたっては、極力節約に努めること。
- (2) ごみ減量及びリサイクルに努めること。
- (3) 両面コピーの徹底やミスコピーを減らすことで、紙の使用量を減らすよう努めること。
- (4) 自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施など環境に配慮した運転を心がけること。
- (5) 業務に係る用品等は、札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力ガイドライン指定品を使用すること。

8 その他

- (1) 受託者は、この業務の遂行にあたり知り得た一切の事項について、外部漏洩がないようにし、目的外に使用しないこと。なお、この契約が終了又は解除された後においても同様とする。
- (2) 個人情報については、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）及び札幌市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和 4 年 12 月 13 日条例第 47 号）に基づき、適切に取扱うこと。
- (3) 本業務の遂行にあたり、関係法規、規則諸法令を順守すること。
- (4) 本仕様書に記載のない事項については、市職員と受託者の協議によって決めることとするが、互いに業務目的の達成のために誠意をもって対応することとする。

【別紙】 GIS（地理情報システム）データの作成について

●貸与資料

本業務を遂行するにあたり、委託者は受託者に以下の各号に掲げる資料を貸与するものとするが、受託者は貸与資料の取り扱いについては十分に注意し慎重に取り扱わなければならない。また、貸与された資料等については、委託者の許可なく複製してはならず、本業務以外での利用を禁止する。本業務完了後は速やかに委託者に貸与資料を返却する。

1 農地活用基礎 GIS データ作成業務成果品 【農地活用】

市街化区域を含む都市計画区域内に分布する農地等について、位置、規模、立地状況、周辺施設などを地理空間情報として整理した以下の GIS（地理情報システム）データから構成される。

- ・農地台帳 GIS データファイル
 - ※札幌市農政部で管理する農地のデータ
 - 令和 4 年の地番図を基に、地番毎の農地の土地情報（農地法法定業務の利用状況調査や固定資産課税台帳による現況地目の更新情報）で構成
- ・都市計画 GIS データファイル
 - ※札幌市都市計画課の市街化区域内農地の土地利用調査データ（令和元年度都市計画基礎調査）
 - 基図を基に、航空写真（H28.5-7）目視判読による団地毎の農地の区画情報で構成
- ・札幌市航空写真データ
 - ※固定資産税課の航空写真データ（R4.9）
 - 目視判断により、上記で把握してない森林・農地の確認に用いる
- ・令和 4 年度農用地利用計画図作成業務の成果 GIS データファイル一式
 - ※農振地域界、背景図等ラスタ形式データが含まれる
- ・札幌市共有基本 DB の GIS データファイル
 - 全市索引図 H25、共有基図 R3、町名 R4、住区計画 R4、地番図 R4

2 札幌市共有基本データベース

- ・公園緑地（図郭区切有）データ 【公園緑地】
- ・緑保全創出地域主題図データ 【緑保全】

3 その他

- ・一般民有林の林地台帳 GIS データファイル 【林地台帳】
 - ※北海道が運営する公開型地理情報システム「ほっかいどう森まっぷ」を参照
 - URL：<https://hokkaido-forest.geocloud.jp/>

その他必要なデータは、必要により国土数値情報ダウンロードサイトや国土地理院などの GIS データ提供サービスや関連業種を所管する官公庁ホームページ等から入手・編集して取り扱うこと。

GIS データ作業の概要

内容	数量等	形式等
(1) 重ね合わせによる農地の確認・分類と土地情報の整理 【農地活用】(都市計画区域、9,000 地番、2,600ha 程度) 【公園緑地】(共有 DB) 【緑保全】(共有 DB) 【林地台帳】(ほっかいどう森まっふ) ・上記及び関連データを重ねて、森林と農地の一体的な保全・活用を図るべき候補地域を抽出する。	1 式 1 式 1 式	Shape shape shape
(2) データファイル閲覧検討用の編集 ・(1)のデータファイルを閲覧・検討用に編集し、閲覧検討用 GIS データファイルを作成する。	1 式	shape
(3) 出力図用データ作成 ・(2) のデータファイルを印刷用に編集し、出力図用 GIS データファイルを作成する。 ・出力図用 PDF データを作成する。	1 式 1 式	shape pdf
(4) 出力図印刷 ・必要な範囲について、A3 判で印刷する。 (詳細については委託者と協議)	1 式	紙

業 務 名		森林と農地の一体的な保全・活用策に関する検討業務				積算内訳書 (見積り参考)	
業 務 委 託 費		円					
業 務 価 格		円					
消費税等相当額		円					
内 訳							
名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	番号
直接人件費	打合せ	式	1				
	調査準備	式	1				
	情報収集・整理	式	1				
	現地踏査	式	1				
	ヒアリング	式	1				
	現状と課題の整理	式	1				
	報告書の作成	式	1				
直接人件費計							
直 接 経 費	旅費交通費 (ライトバン)	式	1				
直接原価計							
諸経費		式	1				
業務原価計							
業 務 価 格							
消費税等相当額		式	1				
業 務 委 託 費							
札幌市							